

町立奥出雲病院職員配置表

□開設者 勝田 康則 □院長 鈴木 賢二 □副院長 山本 剛史

令和3年5月1日現在

所属名・所属長	科名	常勤医師	非常勤医師	科名	常勤医師	非常勤医師
診療部 診療部長 柿丸知之	内科	山本剛史 和田昌幸	渡部博昭 田洋子 嶋丈史 谷暢啓 小佐々木 飛田拓 池尻博文 古屋典良	産婦人科		友塚義人 〈島根大学医師〉 〈雲南病院医師〉
	循環器外来			小児科		前山昌隆 〈島根大学医師〉
	消化器外来			眼科		児玉達夫 松岡陽太郎 〈島根大学医師〉
	糖尿病外来			皮膚科		〈島根大学医師〉
	総合診療科	遠藤健史 重栖慎典		耳鼻咽喉科		ト部晋平 佐野啓介
	ドック・健診		土井新 西村吉	泌尿器科		〈島根大学医師〉
	内視鏡		○渡部博昭 岡友紀 石村久 柴垣太郎 矢崎友隆	麻酔科	○鈴木賢二	
外科	外科	鈴木賢二 須藤一郎 中山瑤子		リハビリテーション科	○山本剛史 ○柿丸知之 ○和田昌幸	春日正己
	整形外科	柿丸知之	〈島根大学医師〉			

所属名・所属長	部署名	部署長	副部署長					
看護部 看護部長 森長久美子	外来 中央材料室	看護師長 千原真紀子	副看護師長 吉川亜紀	林美香 石原敏美 (山田横路 千恵)	藤原恵子 河野千恵子 (周藤美裕子 踏江つや子)	三澤さおり (山本登志江 木下ひとみ)	白根智美 (吉川睦美 堀谷典子)	森山真貴子 (和泉ひろ美 宮川真由美)
	2階病棟	看護師長 若月美保子	副看護師長 佐藤 兆 副看護師長 赤水 恵子	勝部千江 藤原ひろ美 安部有香里 宇田川茂子 立石 愛未 (佐野一美 明美)	高井靖子 三澤はる香 高橋博美 吉川真帆	宮本義崇 宇都宮智佳 川西百合子 石田由果	高橋美帆 中林 恵 将司 歩華 石原	吉川幸子 高野絵美 藤原佳代 遙奈
	3階病棟	副看護部長 菅田ゆかり	副看護師長 藤井智徳 副看護師長 小林志保	岡田恵子 井上 泉 景山 蓉子 伊藤 有希 (佐々木真由美 小田川美春 白根 由美)	安部美和 勝部敦子 三宅美夏 舞友 (藤原久美子 木澤 幸子 安原真理子)	小村悦子 嵐谷千春 坂本弘恵 浅野七海 (中林森江 梅木 康枝)	佐伯和歌子 山根 朱美 景山保奈美 (石原 栄子 恩田 光希)	山田順子 小林絵美 舟木 真衣 (森山 訓子 佐伯 洋子)
	4階病棟 (介護医療院)	看護師長 高尾奈津子	副看護師長 山田 好子 副看護師長 石橋 寿美	細木佳美 立石 捺美 (三島 敦 和久利富美子) (陶山 水栄 若月 和恵)	八木恵里子 山根 正樹 (吉川 博子) (長谷川紀子) (山内 佳子)	西村小百合 糸原 裕二 (若槻 真理) (草水 和美) (小笠原順子)	安部 亮介 佐伯 理子 (小倉真理子) (須田 律子) (内田三千代)	造山 愛美 本田 真紀 (吾郷 浩美) (清水 灯里) (山本百合子)
薬剤部 薬剤部長 ○和田 昌幸	薬剤科		副科長 岡本 洋康	若槻 育代 (渡部 循子)	(上村 和子)	(白根 敏美)	(渡部 直美)	(石原 敦子)
医療技術部 医療技術部長 ○柿丸 知之	検査技術科	科長 山田 隆行	副科長 八澤ひろみ	吾郷 春奈 (末森 吉光)	渡部 志乃 (川西 鈴子)			
	リハビリテーション技術科		副科長 小早川真由美	植田 祐子 安部 駿佑 (足立 智子)	岸本 元子 [陶山 敏夫] (永沼 宏子)	妹尾 篤	宮崎 裕太	宇田川貴弘
	放射線技術科		副科長 白根 俊彦	小林 健太 (山田 勝志)	藤原 啓聡			
	栄養管理科		副科長 藤原 裕子	石川めぐみ (山口 典子)	三澤のぞみ			
事務部 事務長 中西 修一	病院総務課	課長 小早川洋之	総務管理 G	藤原 尚樹 (内田 頼夫) (菅田 正美) (景山 悦朗)	家本 啓佑 (吾郷 和也) (川西 陽子) (入澤 達男)	○勝部 和久 (安原 正) (菅田亜沙美) (出来山達朗)	(坂本 文男) (佐伯 尚美)	○(植田かおり) ○(駒原はづき)
			経営企画 G	勝部 和久 (駒原はづき)	増本 貴文 (植田かおり)	[森長 洋二] ○(佐伯 尚美)		
地域医療部 地域医療部長 ○山本 剛史	地域医療課	課長 ○堀谷美佐枝		中林 匠 (石原千恵美) (桑原 和子) (安部 由紀)	池田 雅美 (田中智恵美) (川角千賀子)	藤原しずか (友塚 洋子) (須山マリ子)	(石原真由美) (福田 郷子)	(安部 洋子) (渡部 春菜)
	地域医療課			北原 晴美 (石倉えみ子)	徳江 紀子 (井上美貴子)	吉川 聖一 (中西めぐみ)	佐藤 祐子 (白根 美希)	[小林由美子] (安部 美季)
訪問看護	訪問看護ステーション		副看護師長 上田 礼子	藤原 知美 (高橋 晴美)				

6月は食育月間です ～毎月19日は食育の日です～

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、『新しい生活様式』が国から提案されています。皆さんの食生活に変化がありましたか？コロナ禍においては、買い物、外食など自由に外出しにくい状態が続いており、『家飯』にせざるを得ないご家庭が多いことでしょう。

毎年、6月は食育月間です。『健康にはこんな食事が良い』とわかっていても、なかなか実践できない方も多くおられると思います。この機会に、『食』の大切さについて考えてみてはいかがでしょうか。

人は食べなければ生きていけません。こんな時だからこそ『食のあり方』についてひとりひとりが考えてみましょう。どんなものをどのように食べるかが、体のつくりや健康状態に影響します。

心身ともに健康に暮らすためには、子どもの頃から毎食、主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく食べることを身につけておきたいものです。

奥出雲の食

奥出雲の食 レシピ

🔍検索

おいしいに多米

主食

主菜

副菜

良質のたんぱく質を含む肉・魚・卵・大豆製品を使った料理に野菜料理をつけましょう

畑や産直市など地元の旬の野菜でつくった具たっぷりみそ汁と青菜の浸し

【お問い合わせ】

健康推進課健康づくり推進グループ

有線: 31-5142 電話: 54-2781

奥出雲町HP

奥出雲の食たより

🔍検索

(毎月19日更新)

「たたら製鉄に由来する奥出雲の資源循環型農業」を紹介する動画が完成しました！

日本農業遺産のまち 奥出雲町

2019年2月、「日本農業遺産」に認定された奥出雲町。奥出雲町農業遺産推進協議会では、「たたら製鉄に由来する資源循環型農業」を紹介する動画を制作し、たたら製鉄の営みと農業の歴史、今日の循環型農業を紹介しています。約6分30秒の映像で、奥出雲町ホームページからYouTubeで視聴できます。

■ YouTube ⇒ <https://youtu.be/pwS5OfJMncc>

【お問い合わせ】奥出雲町農業遺産推進協議会事務局 有線: 31-5283 電話: 54-2513 (役場農業振興課内)



環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!

『「夜間のエアコンの使い方」』

日本の最高気温は41.1℃。80年後には43.2℃になることも予想されています。でも、まだ間に合います!子や孫の世代にこの暑さにならないようにするにはどうしたらいいのでしょうか?今から、電気やガソリンの使用量を減らして、二酸化炭素の排出を抑える生活にチェンジすることです。エアコンを使わない、というわけではありません。例えば、夜間のエアコンは連続運転するなら28℃設定で、除湿運転で湿度(しつど)設定を50～60%に下げ、風の向きは体にかからないよう平行に設定する。または、タイマーを利用するなら寝る前に部屋を冷やしてから、「切タイマー」を3時間、湿度低めに設定すると、汗を乾かすことができ、入眠直後に眠りやすい環境になりますよ。電気の使用量は抑えつつ、快適に過ごせるように工夫しましょう。



地球温暖化防止対策地域協議会・エコナイト(奥出雲町在住しまねエコライフサポーターの会)